

# 家庭用燃料電池エネファーム（自立運転機能付き） の販売開始について

平成24年7月30日  
北陸ガス株式会社

弊社は、8月1日より自立運転機能付きの家庭用燃料電池エネファーム（以下エネファーム）の販売を開始いたします。

今回発売する製品は、すでに販売しているエネファームをベースに自立運転機能を付加したものです。エネファームが発電中であれば、停電が発生した場合でも、系統電力から自立して発電を継続する<sup>※1</sup>ことができます。自立運転時の発電出力は最大350Wで、停電時にも専用コンセント（別途工事）からテレビ・ノートパソコン等での情報収集、夜間の照明、夏場の扇風機等の使用が可能です。また、シャワー等の給湯や、冬場の床暖房等の暖房も使用できます。<sup>※2</sup>

さらに、オプションの自立切換ボックス700を取り付けることにより、自立運転時の発電出力が向上し、冷蔵庫など比較的多く電力を消費する機器を最大700Wまで使用することが可能となります。

弊社は、従来から、環境に優しい家庭用コージェネレーションシステムの普及に積極的に取り組んできました。平成16年には、家庭用ガスエンジンコージェネレーションシステムエコウィルの販売を開始し、本年6月までに累計578台を販売しています。また、昨年6月には、エネファームの販売を開始し、本年6月までに累計85台<sup>※3</sup>を販売しています。平成24年度のエネファーム販売目標は、平成23年度販売実績の約4倍となる140台を目指しており、今回、エネファームに自立運転機能を付加して利便性を向上させることにより、家庭用ガスコージェネレーションシステムの普及を一層進めてまいります。

弊社は、今後も家庭用燃料電池の普及促進を通じて、お客さまの快適な暮らしと低炭素社会の実現へ向けて取り組んでまいります。

※1 エネファームが発電していない場合や、ガス供給が停止している場合は自立運転しません。

※2 断水時は給湯・暖房は利用できません。

※3 弊社成約ベース

以上

<お問い合わせ先>  
北陸ガス株式会社  
総合企画グループ 担当 南部  
TEL : 025-245-2214

## 1. 製品の外観



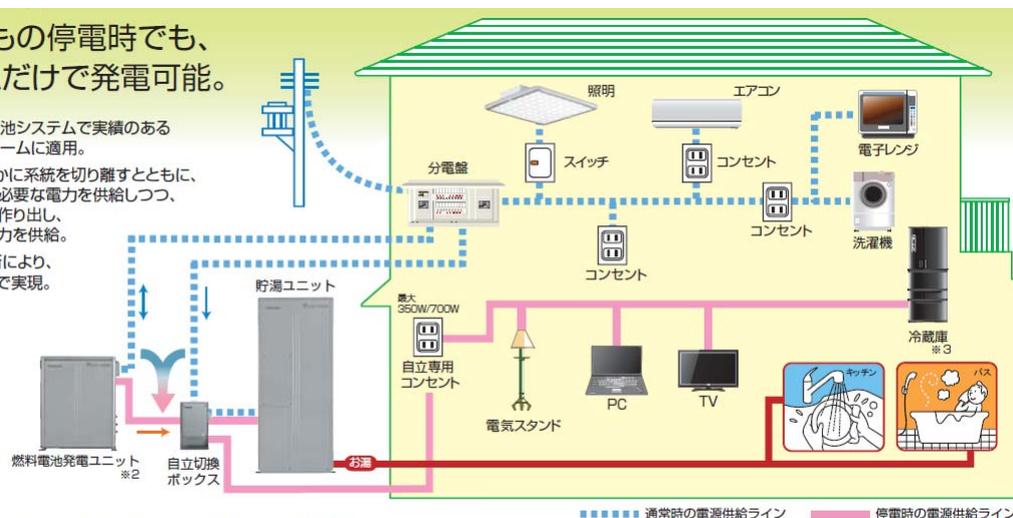
## 2. 運転イメージ

業界初!もしもの停電時でも、エネファームだけで発電可能。

・200kWりん酸形燃料電池システムで実績のある自立制御技術をエネファームに適用。

・停電を検知すると、速やかにシステムを切り離すとともに、発電を継続し補機※1に必要な電力を供給しつつ、インバータによりシステムを作り出し、自立専用コンセントに電力を供給。

・メーカー独自の制御技術により、バッテリー(蓄電池)なしで実現。



※1 補機とは、エネファーム内部で発電するためのポンプやファン等の回転機等のことをいいます。  
 ※2 エネファームが発電していない場合や、ガス供給が停止している場合は自立運転は致しません。  
 ※3 省電力タイプの製品で消費電力が300W以下(目安)の場合で、自立切換ボックス700Wタイプ使用の場合。

## 3. 仕様・価格

メーカー		東芝燃料電池システム株式会社	
性能	発電出力	通常時	250~700W
		自立運転時 (貯湯ユニット電源含む)	最大 350W : 標準セット 最大 700W : 自立切換ボックス取付時 ※1
	定格発電効率 (LHV 基準)	38.5%	
	定格総合効率 (LHV 基準)	94.0%	
	貯湯タンク容量	200L	
	貯湯温度	約 60℃	
寸法 (mm)	燃料電池発電ユニット	幅 780×奥行 300×高さ 1000	
	排熱利用給湯暖房ユニット	幅 750×奥行 440×高さ 1760	
	自立切換ボックス 700 ※オプション	幅 300×奥行 150×高さ 505	
価格 (税込)	標準セット (本体+リモコン)	2,740,500 円	
	自立切換ボックス 700 ※オプション	102,900 円	

※ 1 自立切換ボックス 700(オプション)の取付により、自立運転時の供給電力の大容量化と貯湯ユニット電源の自動切換機能が追加されます。